

ひょうごバイオマス eco モデル 〔令和4年度登録〕

第85号

地域の放置竹林から発生する竹バイオマスの多段階利活用

株式会社公栄水産
 (たつの市御津町室津 119)
<https://kouei-suisan.co.jp/>
 TEL: 079-322-2771



牡蠣筏



整備された竹林



兵庫県登録モデル第85号

利活用 バイオマス	種 類	竹
	利活用量	伐採竹 180 本/年 伐採竹・廃竹 5 t /年
	回収先等	たつの市、太子町内
変換等の方法		切断・加工、破碎・粉末化、乳酸菌発酵
製品等	種 類	牡蠣筏、土壌改良材
	製 造 量	竹製筏 3 台、竹チップ 4t
	利 用 先	牡蠣筏：自社 土壌改良材：一般ユーザー（試作段階）
先導性の区分		原材料、地域

※R4 実績値

- ◇放置竹林整備で発生する地元産竹材を使用した牡蠣筏の制作を行っている。
- ◇伐採竹のうち、太さ・長さ（直径約 10~11cm×10 m）を満たした竹のみ筏制作の材料として使用。それ以外の竹はチップパーで粉碎し、マルチング材として竹林内に散布している。
- ◇牡蠣筏は3年ごとに更新しており、使用済みの廃竹材についても破碎・粉末化し、地域の野菜栽培に適した土壌改良材としての利活用を模索中。

年間利活用炭素換算量 約 1t/年